

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2023年 11月 10日

事業所名: 児童発達支援・放課後等デイサービスう・さ・ぎLABO

サービス種類: (児童発達支援・放課後等デイサービス)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	十分な広さを確保した指導訓練室で療育を行っています。	はい…68% どちらともいえない…16% いいえ…4% わからない…12% ・少し狭い感じがする。 ・近くに公園があり、環境が良いです。	安全で活動しやすいスペースを確保していきます。	
	2 職員の適切な配置	適切な指導員数を配置しています。	はい…68% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…28%	保育士と児童指導員を主とし、経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めております。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	ホワイトボード、絵による視覚支援を行い説明しています。階段には手すりを設置しています。活動スペースはバリアフリーとなっています。	はい…64% どちらともいえない…0% いいえ…4% わからない…32% ・階段が急で少し不安。	階段には手すりを設置しており、昇降の際には必ず職員が付き添っております。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃、消毒作業を行っています。サーキュレーターを稼働させ、換気しています。	はい…100% どちらともいえない…0% いいえ…0% わからない…0% ・壁面飾りなどで玄関から楽しい雰囲気。	今後も清潔を保ち、過ごしやすい環境を整えて行きます。	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日職員で業務改善を行っています。休みの職員とも業務日誌で情報共有しています。		今後も情報共有し、より良い業務を行っていきます。	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していません。		今後必要であれば検討していきます。	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修、及び特色であるビジョントレーニングの研修に参加しています。		施設内研修・外部研修に参加し、職員のスキルアップを目指します。	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者と面談を行い、支援計画原案に基づき、職員会議をし作成しています。更新前には必ず前評価を行っています。	はい…92% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…4% ・子どもの様子をよく見てプログラムを考えてくれると感じる。	職員全員で話し合い、作成に当たっております。アセスメント資料も参考にし、一人一人に適した個別支援計画を作成していきます。	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	支援計画に沿って、職員が相談の上、利用児童に応じた療育を個別、集団適宜に組み合わせて行っています。	はい…96% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…0%	利用児童の状況に合わせて、個別・集団支援を組み合わせ支援計画を作成していきます。	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	利用計画を基に家族・本人のニーズ、長期短期目標から支援内容を記載しています。	はい…96% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…0%	今後も家族・本人のニーズを汲み取りながら具体的にわかりやすく記載していきます。	
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に基づき、職員が毎日話し合い、療育を選択しています。	はい…92% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…4% ・もう少し細かく日々の様子が知りたい時がある。お帳面の文面だけでは活動内容が分からない時があった。	今後も一人ひとりの発達に沿い、季節感なども考慮に入れた支援を実施していきます。	
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	1か月のプログラム立案は前月上旬に行っています。季節に応じたプログラムの立案、内容が固定化しないように話し合いを行っています。		今後も様々なプログラムを立案していきます。	
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日と休日・長期休暇はタイムスケジュールを変えて療育しています。その季節にしかできない体験を療育に取り入れています。		今後も細やかな支援が出来るように努めます。	
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	プログラムの話し合いをし、固定化しないようにしています。職員によってアプローチの仕方を変え、固定化しないように努めています。	はい…88% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…8% ・毎回、様々な活動を取り入れてくれる。 ・お出掛けやイベントが充実していて子どもが楽しみにしています。	今後も、職員の意見を取り入れ、プログラムが固定化しないように工夫し、考えていきます。	
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日、全職員で連絡事項・注意事項・役割分担の確認をしています。		今後も継続して確認を行います。	
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	業務日誌を活用し、振り返りと情報の共有化を行っています。		今後も継続して情報共有を行います。	
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援の検証・改善の継続を行っています。		今後も継続して業務日誌の記録と支援の検証と改善を行います。	
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に一回、モニタリング、保護者面談、職員会議を基に、評価と支援計画の見直しを行っています。		今後も継続していきます。	
	関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者と指導員が参加し、書面に残しています。職員会議で報告し、情報共有しています。		今後も継続していきます。
		2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在、医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の支援を行っていません。		
		3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在、医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の支援を行っていません。		
4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有		関係機関連携会議等で情報共有を行っています。		今後も継続していきます。	
5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供		現在まで対象児童はいませんが、必要に応じて情報提供に努めます。		対象児童がいる場合、必要に応じて情報提供をします。	
6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		専門機関との連携は行っています。また、専門機関での研修の受講にも参加しています。		今後も継続していきます。	
7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供		感染症の流行もあり、他施設との交流は行っていません。	はい…20% どちらともいえない…12% いいえ…12% わからない…56% ・近隣の保育園などと交流が出来ると思う。	公園、公共施設で活動時、時間を共有しています。	
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		今後検討していきます。		今後検討します。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時にパンフレットや療育に利用している資料等を用いて支援の内容を説明し、契約時に重要事項説明書、利用契約書の読み合わせを行っています。	はい…96% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…0%	不明な点等についてはその都度説明していきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画書作成後、保護者の確認を得ています。	はい…96% どちらともいえない…0% いいえ…4% わからない…0%	保護者の方に確認を得ています。質問については丁寧に説明しています。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現在準備中です。	はい…52% どちらともいえない…24% いいえ…12% わからない…12% ・出来た事、頑張った事を分かりやすく教えてくれ、親子で喜べる。	準備出来たら案内させていただきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳を利用し、日々の子どもの様子を伝えるとともに、送迎時、施設での様子等伝えるようにしています。	はい…96% どちらともいえない…0% いいえ…4% わからない…0% ・連絡ノートや口答でその日の様子や課題を丁寧に伝えてくれる。	今後も引き続き行っていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者の方へ契約時に相談窓口を設置している事はお知らせしています。相談がある場合は面談を行い、一緒に考え助言しています。	はい…92% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…4%	継続して対応し、相談しやすい場を提供していきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会及び保護者同士への連携支援は行っていませんが、保護者の方が参加出来るイベント等は計画し、実施しています。	はい…28% どちらともいえない…12% いいえ…28% わからない…32% ・茶話会などあれば参加したい。 ・親も参加OKのイベントがあり、参加したいと思う。	保護者の方にも参加頂けるイベントを今後も計画していきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情窓口、対応体制の設置について、契約時に説明させて頂いております。苦情があった場合には迅速に対応しています。	はい…68% どちらともいえない…8% いいえ…0% わからない…24% ・苦情ではないが、質問をすると、その日の内に答えてくれる。	苦情があった場合は、真摯に受け止め再発防止に努めます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳・送迎時に口頭説明、電話も活用し個々に合わせた配慮をしています。	はい…92% どちらともいえない…0% いいえ…0% わからない…4% 無回答…4%	今後も引き続き行っていきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	活動概要や行事予定は利用表に記載し、発信しています。会報についても年二回発行しています。	はい…84% どちらともいえない…12% いいえ…0% わからない…0% 無回答…4% ・写真やお便りが時々あり、様子が分かる。	今後も引き続き日常、行事の様子を定期的に発信していきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報には施錠付き書庫に保管しています。	はい…92% どちらともいえない…0% いいえ…0% わからない…4% 無回答…4%	今後も引き続き継続していきます。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルは策定しており、契約時の重要事項説明書読み合わせの際に説明させて頂いております。	はい…80% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…12% 無回答…4%	今後も引き続き周知徹底していきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	地震と火災を想定し、訓練を実施しています。	はい…68% どちらともいえない…4% いいえ…4% わからない…20% 無回答…4%	今後も引き続き行っていきます。備蓄品も常備して対応していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機等の確保等の適切な対応	外部研修の参加と、内部研修を定期的に行っています。		今後も引き続き行い、職員の知識向上と虐待防止に努めていきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	対象児童のご利用がありません。		やむを得ず身体拘束が必要な場合は、マニュアルに基づき、保護者の方へ連絡し、状況の説明をします。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時、保護者の方に聞き取りを行っています。アレルギーがある場合、職員には周知しています。		今後も引き続き継続していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	該当事例の報告があれば、ヒヤリハットを作成しています。職員会議で共有し、今後の対策に繋げています。		今後も引き続き継続していきます。